

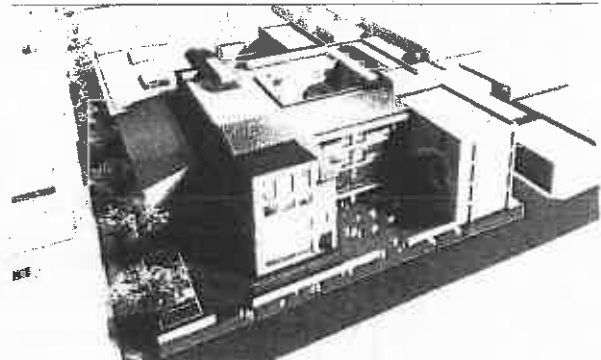
泉大津市立旭小学校 増改築にともなう

ワークショップのご案内

泉大津市立旭小学校では、間もなく、校舎の大幅な増改築が始まります。

新しく生まれ変わる校舎が、より子供たちの豊かな成長を助け、地域から愛される場所になるように、地域のみなさんも交えた「ワークショップ」を開催します。

どんな子育てが望ましいだろう？地域と一緒に、どんなことができるだろう？など、みんなで考えながら、新しくなる校舎のプランに反映させていきます。ぜひ、ふるってご参加下さい！



校舎改築イメージ図



ワークショップとは？

気軽に意見交換するためのひとつの方法です。集まった人たちで自由に考え、意見を出し合います。

場所
旭小学校ランチルーム

お問合せ
泉大津市教育総務課
0725-33-1131

スケジュール

第1回 全体会 「望ましい子育てとは？」

○日時：2014年2月1日(土) 13:30-15:30

第1回 部会 「学校の活用アイデア」

第1回 校舎・施設部会

「子育て環境の方向性」

2014年2月13日(木) 16:00-18:00

第1回 まち部会

「地域連携の方向性」

2014年2月13日(木) 10:00-12:00

第2回 部会 「施設プランへの反映アイデア」

第2回 校舎・施設部会

「子育て環境づくりの具体化」

2014年2月27日(木) 16:00-18:00

第2回 まち部会

「地域連携の具体化」

2014年2月27日(木) 10:00-12:00

第2回全体会 「こんな旭小学校にしよう」

○日時：2014年3月15日(土) 13:30-15:30



プラン提案



参加者話し合い

時期	校舎・施設検討「校舎・施設部会」 魅力ある校舎・施設づくりの検討	まちと学校の連携検討「まち部会」 まちとつながる学校の検討
12/18(水) 済	○事前ヒアリング ・事業及び経緯、プロポーザル案の説明と共有	○事前ヒアリング ・事業及び経緯、プロポーザル案の説明と共有
2/1(土)	13: 30~15:30	
<p>○第1回 全体会 「望ましい子育てとは？」(各立場の目的共有)</p> <p>趣旨説明、WSの進め方(前提条件・テーマ)、プラン案の例示</p> <p>グループワーク「子どもを学校・家庭・地域で支える際の課題と夢」 ワールドカフェ形式(テーマを設定して選んでいただく)</p>		
2/13(木)	16:00~18:00	10:00~12:00
<p>○第1回 部会 「学校の活用アイデア」(使い方イメージ)</p> <p>○第1回 子育て環境の方向性</p> <p>主要施設のプラン提示</p> <p>『校舎および教室等整備の方向性』 生徒動線、地域連携、職員室、教室、 工夫可能 OS、防災、安全区画など</p> <p>○第1回 地域連携の方向性</p> <p>学校と地域連携など事例提示</p> <p>『学校を活用して実現したいこと』 ①前回の課題と夢 ②現状主体&活動 ③学校活用アイデア(防災拠点含む)</p>		
2/27(木)	16:00~18:00	10:00~12:00
<p>○第2回 部会 「施設プランへの反映アイデア」(具体的な設計への反映)</p> <p>○第2回 子育て環境づくりの具体化</p> <p>改善プラン(前回アイデア反映)提示</p> <p>『子育て環境づくりのための 施設改善の具体的アイデア』 テーマを1~2に絞り込みアイデア出し</p> <p>○第2回 地域連携の具体化</p> <p>改善プラン(前回アイデア反映)提示</p> <p>『地域連携のための 施設整備&運用の具体的工夫』 ①既存活動利便性向上 ②新規開放空間</p>		
3/15(土)	13:30~15:30	
<p>○第2回 全体会 「こんな旭小学校にしよう」(まとめ)</p> <p>これまでの検討を反映した計画案(設計+地域連携方向性)の提示</p> <p>『今後の活動の方向性』</p>		

ワークショップ

「望ましい子育てとは？」

小学校の増改築プランについて考えるにあたり、まずは「望ましい子育て」とは何か、8つのテーマから各自2つを選び、話し合いました。それぞれのテーマについて、「夢・理想」「現状・課題」をお互いに出し合い、最後に全てのグループの内容を全体で共有しました。

夢・理想

現状・課題

※「②伝えたい地域の宝」には参加者がいませんでした。

③地域活動への子どもの参加

●子ども会の機能

・子ども会の人数を増やし、つなぎ役としてうまく機能する

・子ども会の人数が減っている
・自治会とうまく連携がとれていない

●さまざまな場に子どもを参加させたい

・ボランティア活動に子どもが自由に参加できれば
・地域との交流は子どもの成長に良い

・安全、ルール、補償をどうするか？
・大人側の意識も変える必要がある
・既存の団体に入るのは難しい

●すでにある活動

・老人会×子ども会で昔遊びをする会があった
・グラウンドの使用(スポーツ系)

●社会を学びの場に

・お金をかけずに実施できる仕組みづくり
・買い物など、社会を学びの場に

① 学校教育への地域の関わり

●夢・理想

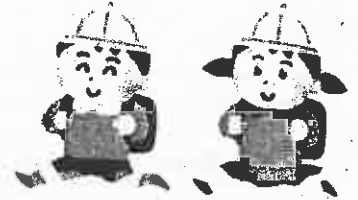
・地域の人が学校付近で子どもの見守りを
・図書館での読み聞かせ
・子ども会を介して子どもと交流
・防災や交通ルールの教室を開く
・中庭などを憩いの場に

●すでにある活動

・夏祭り(8月第一土曜日)2014年は25周年
・おはよう運動

●課題

・子どもたちが交通ルールを守らない
・事故があった場合の補償は？
・学校教育に地域が関わる場がほとんどない



④高齢者との交流

●小学校⇄幼稚園がつながる

・小学校+幼稚園と一緒に活動したい

・協力的な高齢者の方が沢山いる
・幼・小・中が連携していない

●すでにある活動

・花いっぱい運動
・畑づくり
・餅つき
・どんぐりゴマ
・紙ヒコーキ
・敬老参観(幼稚園)
※幼稚園では交流が多い

●施設の工夫

・高齢者は和式トイレ・急な階段などは使えない
・窓を低くして腰が低くても見えるように
・廊下の壁をなくす

●ふれあいたい、遊び、見守り

・高齢者の方と子どもが触れ合える場づくり
・高齢者の方のお話を聞く、戦争体験なども
・一緒に遊ぶ、昔遊び、料理遊び
・機会や場を作ることが見守りになる
・商業地域でも出来る取組みを

・お年寄りとの交流が減っている

⑤ 日常の子どもの安全

● 周辺環境

- ・ 学校周辺の交通安全に問題あり
(道がせまい、迂回路、緑の路幅帯の拡充)
- ・ 公園などが少なく、遊び場がない
- ・ 下校時の帰路の把握

● 校庭・体育館の使用

- ・ 子どもの遊び場として学校を開放する
- ・ 土日、放課後などにグラウンド、体育館を開放する

- ・ 現在も体育館の利用はあり
- ・ クラブ活動をしていない児童へ学校を開放

● 校舎内

- ・ 校舎内で先生の目が行き届くように

- ・ 子どもの動きを先生がいかに監視できるか(目で、生で)
- ・ 図書館開放中の管理体制

● 地域との交流

- ・ 自治会と学校の交流の場がない

⑥ 災害時の対応能力向上

● 災害に備えて

- ・ 避難場所・経路の確認、市民への告知の徹底
- ・ 火事、地震、津波、それぞれの対応法を学ぶ
- ・ 休日、月に一度程度の避難訓練

● 災害発生時

- ・ 学校と地域が連携をとり、混乱防止
- ・ 上の階への避難
- ・ 小学校から防災放送を行う
- ・ アルザタワーを避難場所に
- ・ 防災ずきんの着用
- ・ 避難経路の誘導

- ・ 避難時に学校で対応できる人は?
- ・ 屋上に全校生徒が避難できない
- ・ 屋上で津波は防げるか?
- ・ 体育館は有効か?
- ・ 地震、津波の際に避難場所として機能するか?

● 避難後

- ・ 自家発電装置が使えるように
- ・ シャワー、手洗い、足洗いなどの水回り
- ・ 災害用トイレの設置
- ・ 避難所用の電話・faxの取り付け
- ・ 要援護者が避難できる場所
- ・ 学校放送、防災放送
- ・ 防災無線の活用

⑦ 学校空間のさらなる利用・活用

● 多目的室・図書室の利用

- ・ 子どもが日常的に発表の機会を持てる空間
- ・ コミュニティ室(多目的室)を増やす
- ・ 図書室に地域の人が日常的に来てほしい

● グラウンド、その他施設

- ・ 土日、放課後のグラウンドの開放
- ・ サッカー場
- ・ テニスコート
- ・ 太陽光発電
- ・ 給食のカフェ形式
- ・ 室内遊具を置いた場所
- ・ 更衣室(特に高学年)

- ・ グラウンドが狭い
- ・ 周辺に公園が少ない
- ・ 特定の団体が開放時に貸切で、子どもが自由に遊べない
- ・ 学校全体が暗い
- ・ トイレが暗い、くさい

● 地域とのつながり⇄責任

- ・ 子どもの学びの場が本来の学校の姿
- ・ 安全第一。セキュリティには不安がある

- ・ 証明プレートなどの活用

● 幼小連携

- ・ 幼稚園・小学校と一緒に活動できるスペース

⑧ その他、自由に

● こんな施設・教室が必要

- ・ 図書館の図書の充実・地域への開放(利用時間を分ける、下校時間に合わせるなどの工夫)
- ・ 能力を伸ばす、隠れた能力に気づける場
- ・ 更衣室が必要(特に高学年)

● 学習環境としての学校

- ・ 学力を伸ばす環境
- ・ 英語のコミュニケーションを伸ばす場
- ・ もっとIT化を
- ・ 社会常識や現代社会に必要なコミュニケーション能力を身につける場

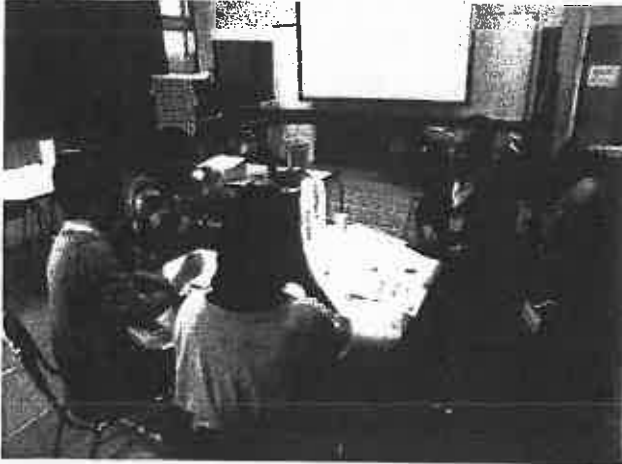
- ・ 学校が暗い
- ・ 夏場が暑い
- ・ 現状のタテワリは何をしているか分からない
- ・ 周辺に運動施設、公園、緑が少ない
- ・ 学力を伸ばす場になっていない

● 地域開放～学習～安全の両立

- ・ 日常的に子どもと地域のつながりを密に
- ・ 学校、地域の協力は不可欠

- ・ 学校が公民館的な役割を果たすべき?
- ・ 子ども中心で考えるべきでは?

ワークショップの様子



今後の予定

次回からは、校舎や教室の整備などについて考える「校舎・施設部会」と、学校と地域の連携について考える「まち部会」に分かれて実施します。どちらでもご参加いただけますので、ぜひお越し下さい。(両方参加も可)

第1回 部会 「学校の活用アイデア」

第1回 校舎・施設部会
「子育て環境の方向性」
2014年2月13日(木) 16:00-18:00

第1回 まち部会
「地域連携の方向性」
2014年2月13日(木) 10:00-12:00

第2回 部会 「施設プランへの反映アイデア」

第2回 校舎・施設部会
「子育て環境づくりの具体化」
2014年2月27日(木) 16:00-18:00

第2回 まち部会
「地域連携の具体化」
2014年2月27日(木) 10:00-12:00

第2回全体会 「こんな旭小学校にしよう」

○日時：2014年3月15日(土) 13:30-15:30

まち部会 ワークショップ：地域連携の方向性

まち部会のワークショップでは、地域と連携しながらどのような活動が出来るか、3つのグループに分かれて、「使う人」「使い方」「現状プランへの提案」を出し合いました。多目的室、図書室、グラウンドなどを使用した提案や、生徒の動線、防災に関すること、また、実際の運営にはアイデアを実現する人や、体制づくりが必要、などの意見が沢山出てきました。

使う人(誰が・誰と)／使い方

現状プランへの提案

★防災

- ・災害時、避難者・地域の人・役所の人が多目的室を災害時の指令室に



- ・シャワー室、TVコンセントなどを全教室に設置
- ・指令室として使用するための設備

★地域の交流・地域団体の利用

- ・地域の人たちが、学校の行事や子供たちの様子を知ることのできる、情報交換スペース
- ・地域の人が集まれ、教員・児童とも触れ合える交流スペース
- ・地域の人、校区全体の地域団体が会合する
- ・市吹奏楽団が練習に使用



- ・給湯設備
- ・テーブル、イス置き場
- ・防音設備など

★イベント

- ・自治会と子ども会共同で、クリスマスパーティ、餅つき大会など
- ・行事のための場所提供
- ・子どもたち、親子などが、多目的室でお楽しみ会、お別れ会を行う



- ・雨天実施のための設備、場所利用のすみわけ
- ・気軽に利用できる工夫

★赤ちゃんのためのスペース

- ・赤ちゃんとお母さんが、運動会の時や、学校付近に散歩に来た時に休憩したり、授乳したりできる赤ちゃんの駅のような場所



- ・給湯設備、トイレと隣接していると使いやすい
- ・多目的室をカーテンで仕切る

★記念

- ・1年生と保護者が正門の桜の前で撮影
- ・卒業時に埋めるタイムカプセルのための場所



- ・桜の木、タイムカプセルの保管場所を残してほしい

★施設利用の工夫

- ・施設をきれいに使うために、使った人が掃除。大人がきれいにしている姿を子どもに見せる
- ・プール→グラウンド間をビーチサンダルで走るの、足が汚れる



- ・校庭用のトイレをつくる
- ・定期的に掃除
- ・足洗い場、コンクリート敷設

★遊び場の提供

- ・習い事や学童をしていない子どものために、グラウンドや体育館を開放
- ・幼児のための自転車教室
- ・サッカーやバドミントンの練習場所
- ・一般の方や子供たちが、雨天や土日にも遊べる場所提供(ボール遊び・大縄大会など)



- ★利用のルールづくり
決まった団体の貸切にならないように
利用できる人は?
利用時間の設定
子どものセキュリティ
- ★管理体制づくり
誰が担当するか?

★学ぶ・遊ぶ

- ・高齢者の方や、親子で一緒にお料理教室・裁縫教室
- ・1年生から、レベルに合わせた料理教室
- ・高齢者の方×児童で多目的室で遊ぶ(大縄・コマ回しなど)
- ・幼稚園児や児童の作品をギャラリーなどに展示
- ・大人も子どもも読める本を図書室に置く
- ・地域の人から児童への読み聞かせ



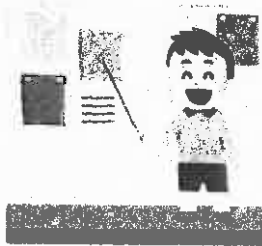
校舎・施設部会 ワークショップ：子育て環境の方向性

校舎・施設部会のワークショップでは、まず、プランの心配な点・気に入った点を挙げていき、その中から特に関心が高いものや、グループ内で気になったテーマについて、使い方のアイデアを出し合いました。教室の配置や設備など、具体的にプランに反映出来そうなアイデアもありました。

プランの気に入った点・心配な点

気に入った点

心配な点



●運営体制・セキュリティ

- ・地域の人と、児童学習の兼ね合いは？
- ・地域開放は学校の機能を低下させない範囲でやるべき
- ・セキュリティ面が気がかり
- ・監視モニターの数や場所は？

●動線・配置

- ・外部からの進入路を通用門一つにするのは管理しやすく良い
- ・児童から南門を通学時に開けてほしいという声がある

- ・車いすでどの部屋もいけるのか？バリアフリーは？
- ・給食室への移動はどうなっているか？
- ・北門が必要か？このスペースを活用し、図書館の面積を広げては？
- ・通用門が常時開放しているのが心配。
- ・職員室から教室の雰囲気分かる窓の高さを設定してほしい
- ・保健室の位置を、グラウンドの近くに

●各教室、設備について

◇多目的室

- ・多目的スペースが広くて良い

◇メディアコーナー

- ・授業の関連本、活動の紹介、調べ学習の資料などが置ける

- ・ほとんど活用されないのでは？
- ・人的配置が必要

◇音楽室

- ・デザインが良い
- ・音が漏れないように工夫してある

◇プレゼン広場

- ・参観、学年集会、ディベートなどに使える
- ・いいアイデア。有効利用したい

◇遊びのコーナー

- ・遊びのコーナーはイスなどを置いて、コミュニケーションをとるスペースが良い
- ・参観の時などに園児が遊べると思う

- ・廊下は遊んではいけないと児童に教えている
- ・円柱などシンプルなものにすべき

◇その他

- ・災害トイレ
- ・緑のカーテン
- ・ベンチ
- ・学年ごとの教材庫
- ・1年生の水場が各教室にある

- ・防災井戸
- ・人工芝の管理
- ・体育倉庫がなくなると困る
- ・教材庫をもう少し広く
- ・教室の冷暖房は？
- ・手洗い場は多くあるのか(絵の具を洗ったりなど)
- ・中庭には木があった方がいい。井戸は邪魔？

使い方のアイデア

使う人(誰が・誰と) / 使い方

現状プランへの提案

★図書室

- ・お母さん達が使え、子育て広場としての交流スペース、絵本の読み聞かせ、情報交換をしてママ友を作れる場所に
- ・面積を広げ、泉大津一大きな図書館に



- ・キッズスペース、絵本コーナー、ハイハイも出来る柔らかい床に

★保健室と多目的室(2)の入れ替え

- ・PTAや地域の方が使え、保健室がグラウンドに近くなるように、保健室と多目的室(2)を入れ替え、目的に応じて稼働間仕切りで調整できるようにする



- ・近所の方へ開放する場所をまとめる⇨「ご近所ゾーン」
- ・家庭科室をランチルームとしても使用できるように

★多目的室

- ・子どもや親、先生が、お楽しみ会・演劇・本読みなどを行う



- ・テーブルが出せる、低めの台があれば

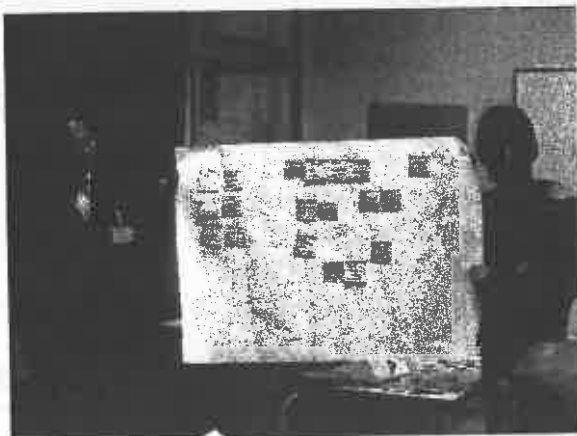
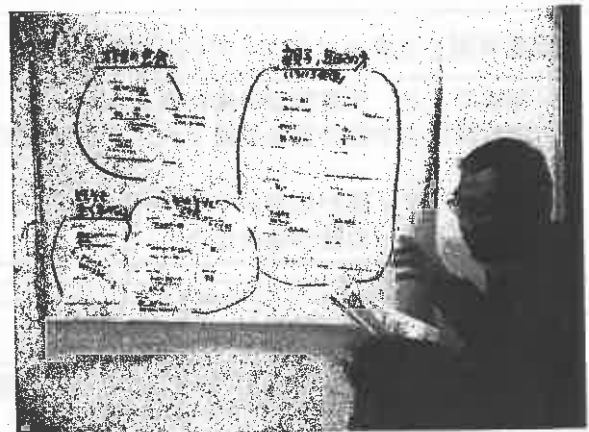
★保健室

- ・子どもたちが教室以外に落ち着ける場に



- ・休むスペースをつくる。
- ・ベッドの数を増やす

ワークショップの様子



次回の部会は 2/27(木)です。様々なアイデアを実際の設計プランに落とし込んで提案していきます!

ワークショップ：施設プランへの反映アイデア

まち部会、校舎・施設部会共に、改築プランについて「気に入った点」「心配な点」を出しあい、施設への反映アイデアを出し合いました。前回のワークショップでの意見が設計プランに反映され、だんだん良いものになっている、という言葉が多くありました。その上で、それぞれの施設の設備や使い方、運営管理体制などについて意見交換が行われました。

プランの気に入った点・心配な点

気に入った点

心配な点

活用・運用・施設プランへのアイデア



●まち部会

●プラン全体について

- ・プラン変更して、よくなった

●セキュリティ

- ・ご近所ゾーンは、利用上・管理上良い
- ・北門、南門は開けられれば便利だが、閉門や安全管理をどうするか？
- ・鍵の管理体制。学校・自治会・PTA で誰がどこのカギを持つのかルールを決める。

●その他

- ・学校からの意見・発信が欲しい
- ・H24年度は、学校・地域・PTAで「夕べのつどい」があった

●各設備

◇和室

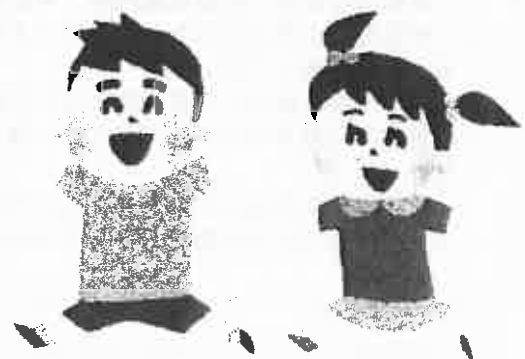
- ・幼稚園のお茶会を多目的室(2)で出来たらよい
- ・多目的室(2)の畳はユニット畳にして和室にも洋室にも使え、PTA室ともつなげられるようにしては？

◇グラウンドトイレ

- ・砂利が入りやすいので、使用のルール作り、使用者のモラル向上が必要
- ・外トイレは鍵をつけて、使った人がきれいにする仕組みにしてはどうか。

◇その他

- ・授乳室は赤ちゃん連れのお母さんにとって良い
- ・防災井戸はあった方が良い
- ・中庭はどう使うのか？子どもが遊ぶ所ならもっと広い方が良いのでは？
- ・南門入り口を使用可にしてほしい
- ・グラウンドの遊具は定期的な点検が必要
- ・奈良時代の極楽寺の石碑を残して欲しい(正門など目立つところに)



●校舎・施設部会

●プラン全体について

- ・前回の意見が反映されて、いいプランになっている

●地域開放について

- ・地域開放を前提としている点。先生は変わるが、地域は変わらないので運用についてはその年々で決めるのが良い。
- ・最終決定権は学校に、地域・保護者・学校を交えた話し合いの場が必要。
- ・学校教育は様々な問題があるので、先生に更に負担がかからないか心配。
- ・地域や周りの大人は、学校から求められたら支援する。本来、学校は教育を受けるところ。教育の妨げにならないように。
- ・“地域”の範囲は？⇒(教育委員会回答)現時点でのイメージは校区内。校区外の方の利用は運用で検討。

●今回のワークショップについて

- ・ワークショップの参加者が少なくなっている。意義が伝わらなかった、面白く感じなかったのではないか。



次回は3/15(土)、13:30-15:00
第2回全体会です。

最終プランについてご説明します
しますので、ぜひご参加下さい！

●各教室、区画、設備について

◇ご近所ゾーン

- ・ひとつにまとまっていて、管理しやすい
- ・子どもも利用しやすく。雰囲気は違って良い
- ・避難場所としても使えそう(生活の場になる)

◇砂場

- ・砂場がない

・グラウンドの東南隅に砂場を設置、体育館倉庫は体育館裏に設置(体育館からも入れるように)すれば、死角もなくなり良いと思う

◇教材庫・メディアコーナー

- ・教材庫をもう少し広くし、メディアコーナーを縮小してほしい
- ・メディアコーナーの壁は、作品を吊ったり貼ったり出来るように工夫してほしい

・メディアコーナーを児童委員会(図書委員環境委員など)で利用する方法も考えられる。(年1回程度)

◇多目的室(2)

- ・畳である必要はあるか？使用目的があれば良いが、使わず倉庫などにならないようにしたい。

・華道の出前授業、4年生は現ランチルームで茶道の授業がある。18畳は少し狭いかもしれない。

◇更衣室⇒教育相談室に

- ・更衣室を教育相談室(先生と児童が個人的に話が出来個室)にしてほしい

・更衣室は教室内にカーテンで仕切って用意。その方が児童がスムーズに移動できる

◇その他

- ・中庭は遊びやすくフラットにしてほしい
- ・遊びの広場(1)は開放的に明るくしてほしい
- ・バルコニーの安全対策をしてほしい
- ・理科室の机も、家庭科室同様、可動式が良い
- ・家庭科室の窓をあけるとグラウンドの砂が入る状況を改善してほしい。
- ・学校に授乳室はいらないのでは？(授業参観や懇談の時に使用するイメージだが、現状需要なし)
- ・給食搬入車付近のバリカーはない方がよいのでは？⇒遊びと安全確保のバランスが大切

泉大津市立旭小学校 第2回全体会(3/15) 設計プランへの意見

これまでのワークショップを受けて、浦辺設計より最終プランの説明がありました。その後、最終プランを模型でも確認しながら、感想や意見を参加者で出しあいました。

■プランへの感想

- ・模型が出来上がってイメージがわきました。
- ・職員の要望が取り入れられていてありがたい。
- ・中のレイアウトについては言うことがない。
- ・変更は先生の意見を中心にするべきだと思う。
- ・最終プラン決定後、ぜひみんなに周知してほしい

■プランへの意見・質疑応答

浦辺設計の回答

・屋上庭園

・2回の屋上庭園で下靴で遊べるように、また、非常時にも機能するよう、階段をつけては

・自由に行き来は出来るが、安全上問題があるかもしれない。要検討。

・中庭

・中庭の舗装はどうなっているのか？

・運動が出来るよう、カラーのアスファルト舗装を予定。

・中庭が狭くなり、子どもたちの遊ぶ空間が狭くなっているのはもったいないように思う。

・地上面積はグラウンドが広がったことで増えている。新スペースで子どもたちは新たな遊び方をすることもあるのではないかな。

・中庭の防災井戸はどう使うのか？子どもたちの遊びの邪魔にならないか？

・消火ではなく散水などに使用。場所は庭園と合わせるなど検討する。

・災害時

・災害時利用のための設備はあるか？防災倉庫は？

・TV端子は全教室に設置。備蓄倉庫を準備している。

・避難時、子どもが4階から一斉に降りることになる。どの経路を通るか、などシュミレーションが必要。

・授乳スペース

・授乳スペースを先生や生徒のためのスペースにしては？また、授乳スペースより、おむつ替えスペースの方が必要では？

・前回のような授乳室としてではなく、図書準備室の中に小さな空間として設置している。おむつ替えスペースは多目的トイレの中に設置予定。

・動線・配置

・通用門はいつも開けておくのか？

・運用の問題として考えてゆく。

・南門、非常階段の下あたりが死角になり、たまり場になってしまう恐れがある。

・その他

・南門の植え込み、種類によっては通り抜けてしまう可能性がある。

・PTA室と多目的室の間に壁はあるのか？

・壁はある。

・多目的室②は畳か？

・畳 24 畳で、可動式ではない。

・各クラスに空調は設置されるのか？

・全室設置予定。

・正門の駐車場は地域向けか？

・地域向けである。

・風の道の遊具は、子どもの往来の邪魔になるのでは？

・今の花壇の部分やグラウンドに設置するなど、設置場所を検討してみる。

・1F 部分に土に直接植えられる菜園のスペースが欲しい。

・子ども会のものなど、倉庫の中に入れられるか？

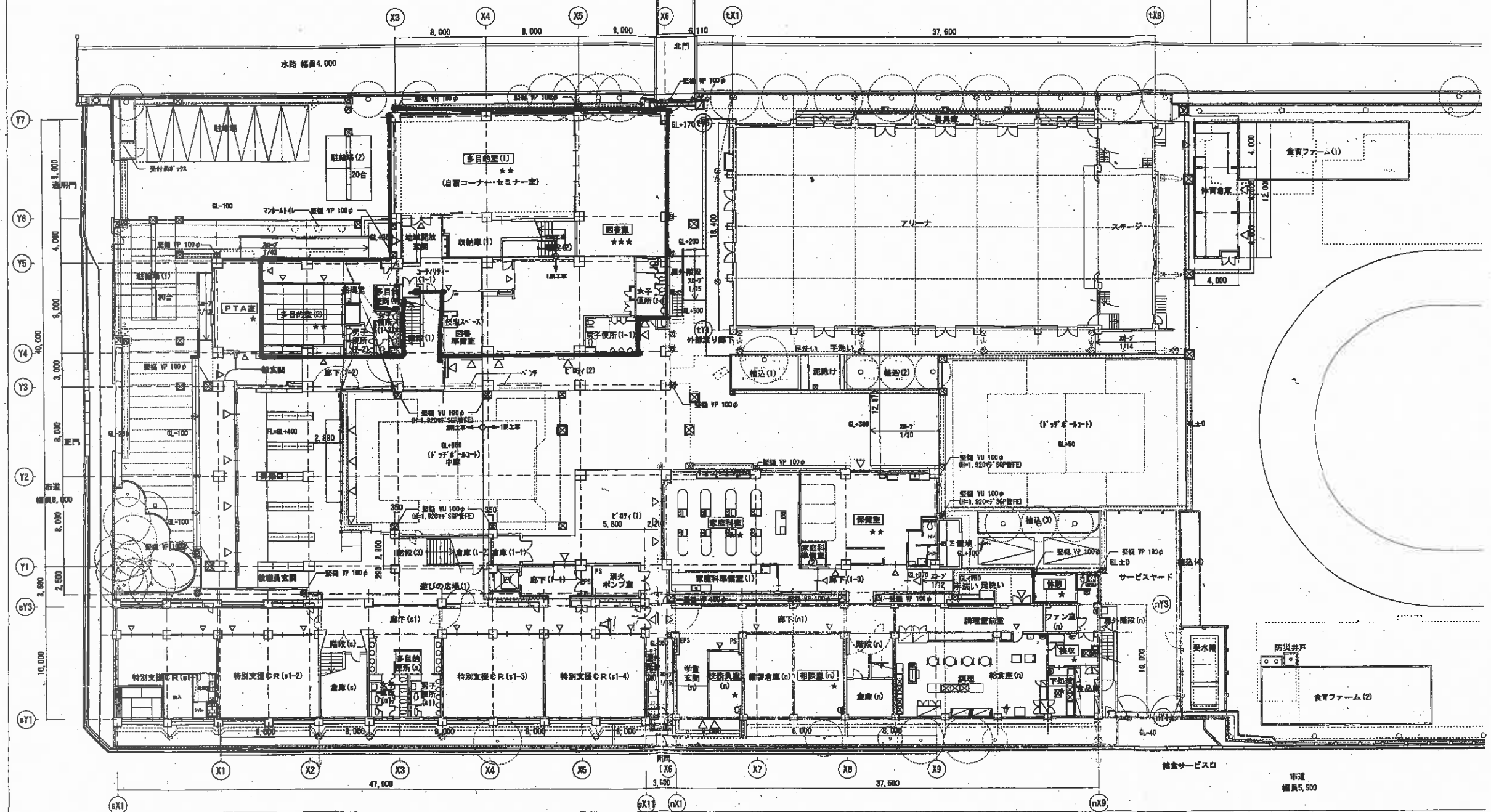
・今後教育委員会などと相談してゆく。

・雨水利用などの予定は？

・大規模なものではないが、屋根を使った雨水利用などは考えている。

・遊びの広場 1 は目につくところなので、学校全体のインフォメーションスペースにしてはどうか？





揮発性有機化合物の濃度測定対象室：(室内)
 測定箇所数：(1回) **
 (2回) ***
 (3回) ****



